

海外安全対策情報

(平成27年1月～9月)

1 治安情勢

(1) カナダ統計局は2015年(平成27年)の年間犯罪統計を未だ公表していませんが、2014年の犯罪統計は、カナダの犯罪率が全体的に見て減少傾向にあることを示しています。2014年の犯罪発生率(人口10万人あたりの犯罪発生件数)は前年に比して3%減少したとのこと。また、2014年における発生件数を犯罪別にみると、カナダ国内におけるテロに関連する事件の件数は増加したものの、暴力犯罪(殺人、殺人未遂、性的暴行、暴行、銃器不正使用、強盗、誘拐、脅迫など)件数と財産に対する犯罪(不法侵入、盗品所持、自動車盗、窃盗、詐欺、放火など)件数はそれぞれ前年より減少しています。

(2) 2015年9月以降、ケベック州では、州政府の緊縮財政方針や州政府職員との労使交渉の遅れを批判する労働者・学生によるストライキやデモが相次いで発生しましたが、12月下旬に同労使交渉が終結に向けて進んだことを受けて、落ち着いた様相を示しつつあります。

2 一般犯罪及び凶悪犯罪の傾向

(1) ケベック州モンリオール市警察管轄内犯罪発生件数(モンリオール市警察発表)

	2015年(1月～9月)	2014年(1月～9月)
殺人	21件	23件
殺人未遂	56件	46件
暴行	7,204件	6,933件
強盗	1,508件	1,454件
性的暴行	1,267件	1,169件

モンリオール市では、2015年1月～9月の犯罪件数が前年同時期(2014年1月～9月)に比して増加しています。同市は、他の北米大都市に比べ比較的治安は良好であると言われてはいますが、日本より一般犯罪率が高くなっています。

(2) ケベック州のケベック市警察によれば、同市において、犯罪は減少傾向にあり特に危険な地域はないとのことですが、夜間の一人歩きなどは極力避けるなど十分に注意してください。

(3) ノヴァ・スコシア州ハリファックス市警察管轄内犯罪発生件数(ハリファックス市

警察発表)

	2015年(1月~9月)	2014年(1月~9月)
殺人	6件	5件
殺人未遂	11件	21件
暴行	1,914件	1,849件
強盗	154件	123件
不法侵入	859件	845件
車上狙い・車両盗難	283件	284件

ハリファクス地域自治体警察及び連邦警察ハリファクス支部によれば、最近、ハリファクス・コモンズ地域(ダウンタウン地域から西方へ徒歩5分)における集団襲撃事件が複数発生しており、ハリファクス地域自治体警察では、同地域の市民に対する注意喚起をするとともに、同問題の解決を優先事項として注力しています。

2015年の第3四半期は、前年同時期に比して犯罪件数が9%減少したものの、殺人が1件、暴行が52件、強盗が16件増加し、対人暴力犯罪件数は9%増となっています。警察当局は、暴力犯罪の増加問題を重視し、犯罪率が比較的高い地区(ホットスポット)を特定し、犯罪につながる要素を見定めるとともに、警察の即時対応部隊、路上犯罪対策部隊及び銃器・ギャング対策部隊を展開することに優先して取り組んでいます。

(4) プリンズ・エドワード・アイランド州のシャーロットタウン市警察によれば、シャーロットタウンでは、最近20年間に殺人事件は数件しか発生しておらず、犯罪組織の存在も認められないとのこと。しかし、若者グループによる車上狙いが増加傾向にあります。

	2015年(4月~6月)	2015年(7月~9月)
殺人	0件	0件
暴行	78件	94件
強盗	1件	0件
性的暴行	7件	12件
不法侵入	31件	70件
放火	2件	0件
車上狙い・車両盗難	125件	159件

(5) ニューファンドランド・ラブラドール州のセント・ジョーンズ市などを管轄している王立ニューファンドランド警官隊によれば、セント・ジョーンズ市は、カナダ国内の他

地域に比べて治安は安定しており、２００３年以降、銃に関連した犯罪はほとんど発生しておらず、殺人事件及び行方不明者の発生もほとんどない状況が続いています。

（６）一般市民及び渡航者が被害に遭う事例としては、上述の車両を狙った犯罪に加え、置き引きの被害がほとんどです。邦人が被害に遭う事件も複数発生しています。車上狙いや車両盗難は、ケベック州だけではなく他州でも発生しており、各地の警察が車上狙い等に対する注意を呼びかけています。自動車から離れる場合には、自宅の敷地内や屋内駐車場に駐車する場合であっても、自動車のドアを施錠し、外部から見える車内に貴重品などを残さないようにしてください。また、外出する際は住居や宿泊先の玄関や窓を全て施錠し、外出先でも置き引きやスリの被害に遭わないように手荷物をしっかり管理するなどといった適切な防犯対策を講じてください。

３ テロ・爆弾事件発生状況

（１）テロ事件

当該情報には接していません。

（２）爆弾事件

当該情報には接していません。

４ 誘拐・脅迫事件発生状況

当該情報には接していません。

５ 日本企業の安全に関する諸問題

関連情報はありません。

以上